



略歴

UNITED STATES AIR FORCE

COLONEL RICHARD F. MCELHANEY

リチャード・F・マックエルハニー大佐

リチャード・F・マックエルハニー大佐は、第374空輸航空団および横田基地の司令官である。横田基地のホスト部隊として第374空輸航空団は、在日米軍司令部、第5空軍司令部、航空自衛隊航空総隊司令部、国連軍後方司令部、58のテナント組織および11,000人以上の日米の基地人員を支援する。マックエルハニー大佐は、日本、シンガポール、オーストラリアに駐留する空兵を擁する、太平洋地域における国防総省唯一の戦術空輸航空団傘下にある18の中隊の責任者である。また年間75,000回の運用を行う基地の滑走路および米国外で最も広い米国管理空域の最高飛行場責任者である。横田基地は、西太平洋の空輸拠点として米国の先方展開と危機対応を保障するため、2億2400万ドルの運用予算で120億ドルのインフラを維持し、即応部隊および基地運用支援を提供する。



マックエルハニー大佐は、ミシシッピ州立大学の空軍予備兵将校訓練課程を優秀な成績で卒業し、2000年5月に空軍に入隊。2002年に学部操縦士訓練課程を修了し、学部操縦士訓練専門教官、小隊長、運用部長補佐、前任副官統括、司令官アクショングループ次長、基準・評価主任、C-130 E/HハーキュリーズとT-1ジェイホークの評価操縦士を歴任。また、太平洋空軍司令部現行運用部長や米インド太平洋軍戦闘司令官付副補佐官など、主要司令部や統合軍の役職を歴任した。ハワイ州パールハーバー・ヒッカム統合基地やキャンプ・スミスでの任務、また横田基地で第374運用支援中隊司令を務めた経歴を有し、米インド太平洋管轄地域において幅広い経験がある。前職では、グアムのアンダーセン空軍基地第36緊急事態対応群司令官を務めた。

マックエルハニー大佐は、C-130E/H/J、T-1、T-44ペガサス、セスナT-37ツイートの飛行経歴3,800時間以上を有するコマンドパイロットであり、そのうち不朽の自由作戦、イラクの自由作戦、新しい夜明け作戦において190時間の戦闘任務に就いた。

学歴

- 2000年 ミシシッピ州 ミシシッピ州立大学 経済学部 学士号(優秀卒業生)
- 2000年 アラバマ州マックスウェル空軍基地 航空宇宙基礎課程
- 2006年 アラバマ州マックスウェル空軍基地 中隊長士官学校(上位3位)
- 2008年 アリゾナ州プレスコット、エンブリー・リドル航空大学 航空学 修士号
- 2014年 アラバマ州マックスウェル空軍基地 空軍指揮幕僚大学 軍事作戦学 修士号(優秀学業成績)
- 2022年 アラバマ州マックスウェル空軍基地 空軍戦争大学 統合戦闘研究課程戦略研究 修士号(優秀学業成績)

職歴

- 2000年6月-2001年6月 フロリダ州エグリン空軍基地 第33運用支援中隊 航空団スケジュール管理副補佐
- 2001年6月-2002年3月 ミシシッピ州コロンプス空軍基地 学部操縦士訓練生
- 2002年3月-2002年10月 テキサス州コーパスクリスティ海軍航空基地 合同飛行訓練生
- 2002年10月-2006年9月 アーカンソー州リトルロック空軍基地 第50空輸中隊 セントラル・スケジューラー兼副官、C-130E/H航空機指揮官(2003年9月-2004年2月 カタール アル・ウデイド空軍基地 第745遠征空輸中隊 戦術将校および副操縦士)(2004年7月-2004年10月 カザフスタン マナス基地 第777遠征空輸中隊 副操縦士)(2005年1月-2005年3月 クウェート アリ・アル・サレム空軍基地 第738遠征空輸中隊 副操縦士)(2005年12月-2006年4月 イラク バラッド空軍基地 第386遠征運用群第1分遣隊 航空機司令官)
- 2006年9月-2007年2月 テキサス州ランドルフ空軍基地 第99基地飛行訓練中隊 T-1操縦士指導官訓練生

6. 2007年2月-2010年4月 ミシシッピ州コロブス空軍基地 第14運用群小隊長、運用副部長、司令官アクショングループ次長、T-1評価操縦士
7. 2010年4月-2013年6月 アーカンソー州リトルロック空軍基地 第19運用群 前任副官統括および運用群基準・評価主任、C-130E/H評価操縦士(2010年10月-2011年1月 イラク バラッド空軍基地 第777遠征空輸中隊 航空機司令官兼運用副部長)(2011年9月-2011年11月 クウェート アリ・アル・サレム空軍基地 第737遠征空輸中隊 教官操縦士兼運用副部長)
8. 2013年6月-2014年6月アラバマ州マックスウェル空軍基地 空軍指揮幕僚大学学生
9. 2014年6月-2017年6月ハワイ州パールハーバー・ヒッカム統合基地 太平洋空軍司令部 現行運用部副部長および部長
10. 2017年6月-2019年6月 横田基地 第374運用支援中隊司令
11. 2019年6月-2021年6月ハワイ州キャンプ・スミス、米インド太平洋軍司令官付副補佐官
12. 2021年6月-2022年6月アラバマ州マックスウェル空軍基地 空軍戦争大学
13. 2022年6月-2024年6月グアム アンダーセン空軍基地 第36緊急事態対応群司令官
14. 2024年7月-現在 横田基地および第374空輸航空団司令官

統合任務経歴

1. 2019年6月-2021年6月 ハワイ州キャンプ・スミス、米インド太平洋軍司令官付副補佐官(中佐)
2. 2022年6月-2024年6月 ハワイ州キャンプ・スミス、米インド太平洋軍統合任務部隊大統領支援副司令官(大佐)
3. 2023年12月-2024年6月 ハワイ州キャンプ・スミス、米インド太平洋軍西部民間当局防衛支援副兼任司令官(大佐)

飛行経歴

等級:コマンドパイロット

飛行時間:3,800時間

飛行機種:C-130E/H/J、T-1、T-44、T-37

受章した主な章と勲章

勲功章

国防功績章

功績章4回

航空章8回

航空功労章3回

統合任務称揚章

空軍称揚章3回

統合任務功労章2回

空軍功労賞3回

陸軍功労章

空軍戦闘行動章

昇進年月日

2000年5月31日少尉

2002年5月31日中尉

2004年5月31日大尉

2010年3月1日少佐

2015年8月1日中佐

2021年6月1日大佐

2024年7月現在